学校番号	３００７

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	Amity English Communication Ⅰ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠは、「聞くこと」「話すこと（やり取り、発表）」「読むこと」「書くこと」という、生徒のみなさんに身につけてもらいたい英語４技能の力をつけることを目標としています。聞いたり、読んだりしたことを基に、情報や考え等について話したり、書いたりする言語活動を行なうための基礎的な能力を養成する授業を行いたいと考えています。
・英語の語い（≒単語や熟語）や文法については、実際のコミュニケーションでどう使われるかということを意識して学習しましょう。ノートをしっかり取ることも大切です。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	自分の考えや日常的な情報について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中学校で既習の語句や表現を用いて、平易な英語であっても自らの考えなどを口頭や文章で表現できる。	授業で身につけた知識や語いを用いて、設問に対する解答や自らの考えなどを英語で表現できる。	教科書や自主教材に記された基礎・発展問題等の解答を、授業中に自発的に板書するなど、積極的に自身の英語理解能力の向上に努める姿勢が表現されている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 [The Beautiful Scenery] Lesson 2 [My Best Friend]	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 日常的な話題（世界の美しい景色や自分の友人等）について、必要な情報を聞き取る。 c: 日常的な話題（世界の美しい景色や自分の友人等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（世界の美しい景色や自分の友人等）に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（世界の美しい景色や自分の友人等）について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（世界の美しい景色や自分の友人等）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（世界の美しい景色や自分の友人等）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング・ テスト
		書くこと	a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことや身の回りのもの（世界の美しい景色や自分の友人等）について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのもの（世界の美しい景色や自分の友人等）について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 [Love for Dance] Lesson 4 [Endangered Species] FOCUS+ 1	聞くこと	a: 考えや意図を伝える表現（提案や承諾・断る等）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題（希少動物の保護等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（希少動物の保護等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 情報を事実と意見に整理する技能を身に付けている。 b: 日常的な話題（文化を継承する意義等）に関する長文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（文化を継承する意義等）について、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（自分の趣味等）について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題（自分の趣味等）について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング・ テスト
		書くこと	a: 助動詞、to-不定詞の形式や意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（自分の趣味等）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（自分の趣味等）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson 5 [The History of Chocolate] Lesson 6 [Our School] FOCUS+ 2	聞くこと	a: 感情を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題（物事の歴史や学校の特徴等）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 日常的な話題（物事の歴史や学校の特徴等）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: ごく身近な話題（文化や流行しているもの等）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: ごく身近な話題（文化や流行しているもの等）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: ごく身近な話題（文化や流行しているもの等）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 平易な文法を用いた文に関する英語の決まりを理解している。 b: ごく身近な事柄（諸国の文化に関する事柄等）について簡単な語句や文を用いて話している。	定期考査 スピーキング テスト

			c: ごく身近な事柄（諸国の文化に関する事柄等）について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	
		書くこと	a: 動名詞や比較表現を用いた文に関する英語のきまりを理解している。 b: 日常的な話題（学校生活や将来の夢等）について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（学校生活や将来の夢等）について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 [Serendipity] Lesson 8 [Sapeurs] FOCUS+ 2	聞くこと	a: 例示や因果関係を表すディスコースマーカー[= 話の流れを示す語句等]の意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題（身近にある有用なもの、平和維持の方法等）についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 社会的な話題（身近にある有用なもの、平和維持の方法等）についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 現在完了や受動態の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（身近にある有用なもの、平和維持の方法等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（身近にある有用なもの、平和維持の方法等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと（やりとり）	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 日常的な話題（身近にある疑問等）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 日常的な話題（身近にある疑問等）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 現在完了、受動態の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題（身近にある疑問等）について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（身近にある疑問等）について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期テスト （ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson 9 [Special Makeup Effects] Lesson 10 [Clean Water] FOCUS+ 3	聞くこと	a: 関係代名詞や分詞の意味や働きの理解を基に、社会的な話題（未来への課題等）について話された説明の内容を捉える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（未来への課題等）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（未来への課題等）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（未来への課題等）について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（未来への課題等）について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと（発表）	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 社会的話題（未来への課題等）について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的話題（未来への課題等）について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b: 社会的話題（未来への課題や学校や地域をよくするため必要なこと等）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的話題（未来への課題や学校や地域をよくするため必要なこと等）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度